第2章　土壌等調査業務

2.1　採取位置選定

当該調査は、業務対象地において大量に廃棄物が埋設されていた箇所 1 地点を採取位置とし、発注者と協議し採取位置を選定した。採取深度は、ダイオキシン類以外の項目は、地表～5mおよび廃棄物混じりの土壌とし、ダイオキシン類は埋設されていた廃棄物の底面とした。

土壌採取と並行して磁気探査を実施した。磁気(垂直)探査は、採取深度毎に実施し、不発弾等の有無を確認し、孔底直下の安全を確認しながら、所定の採取深度まで探査を実施した。(添付資料 2：磁気探査報告書参照)

試料採取位置を図 2.1、土壌試料の採取深度を図 2.2 および表 2.1、土壌試料の採取方法を図 2.3 に示す。

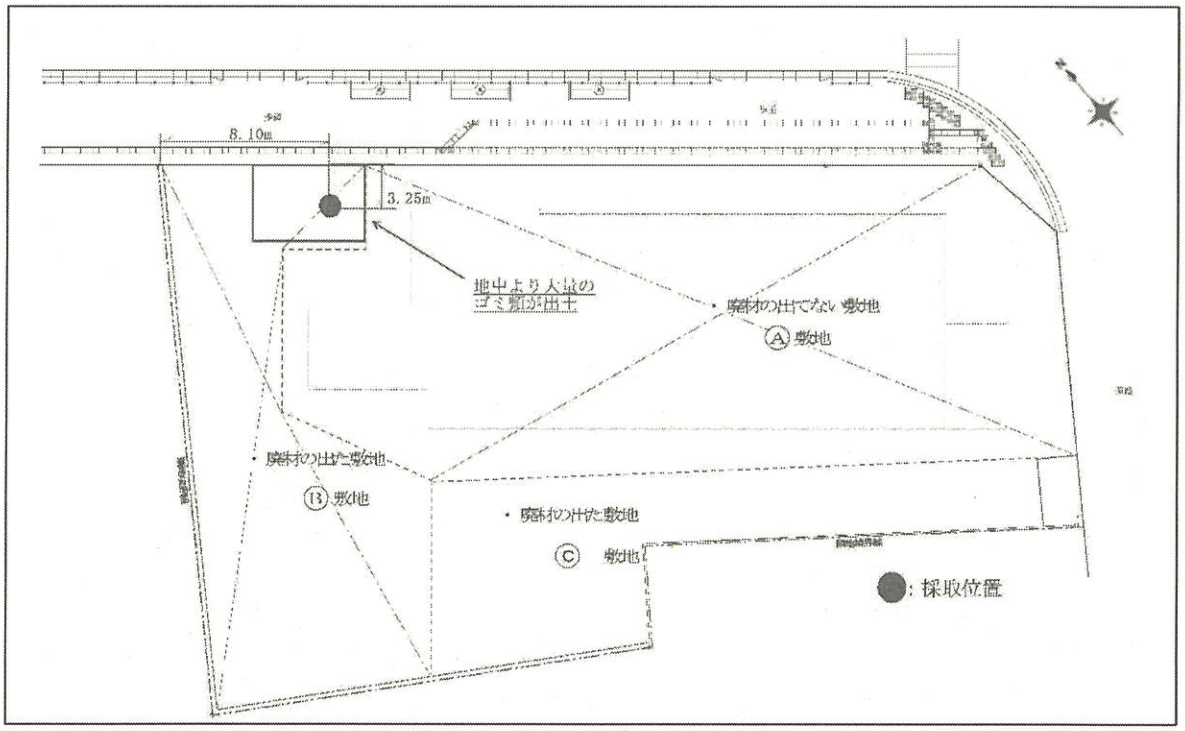

図 2.1　試料採取位置

第4章　土壌調査結果

4.1　土壌溶出量分析結果

当該調査業務における土壌溶出量分析結果は、砒素とセレン以外の項目は、すべての採取地点において基準を満たしており、採取地点において廃棄物による土壌汚染は確認されなかった。砒素は土壌5(深度4m)で基準を超過し、セレンは土壌5および土壌6(深度4、5m)において基準を超過した。砒素およびセレンが基準を超過した要因として、人為的(廃棄物)若しくは自然由来による土壌汚染が考えられる。

表4.1　土壌溶出量分析結果

項目		単位	土壌1 (深度：0～0.5m)	土壌2 (深度：1m)	土壌3 (深度：2m)	土壌4 (深度：3m)	土壌5 (深度：4m)	土壌6 (深度：5m)	土壌7 (深度：0.5～0.75m)	基準値
第二種特定有害物質(重金属等)	カドミウム及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下
	六価クロム化合物	mg/L	0.007	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	0.05以下
	シアン化合物	mg/L	不検出 (<0.1)	不検出 (<0.1)	不検出 (<0.1)	不検出 (<0.1)	不検出 (<0.1)	不検出 (<0.1)	不検出 (<0.1)	不検出
	水銀及びその化合物	mg/L	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005以下
	アルキル水銀	mg/L	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出
	セレン及びその化合物	mg/L	<0.001	0.001	0.007	0.002	0.028	0.015	0.002	0.01以下
	鉛及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.002	<0.001	0.01以下
	砒素及びその化合物	mg/L	<0.001	<0.001	0.001	0.001	0.008	0.023	0.001	0.01以下
	ふっ素及びその化合物	mg/L	0.44	0.31	0.32	0.45	0.73	0.73	0.55	0.8以下
	ほう素及びその化合物	mg/L	0.10	0.05	0.04	0.02	0.18	0.46	0.07	1以下
第三種特定有害物質(農薬等)	シマジン	mg/L	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003以下
	チオベンカルブ	mg/L	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	0.02以下
	チウラム	mg/L	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006以下
	ポリ塩化ビフェニル	mg/L	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出
	有機りん化合物	mg/L	不検出 (<0.1)	不検出 (<0.1)	不検出 (<0.1)	不検出 (<0.1)	不検出 (<0.1)	不検出 (<0.1)	不検出 (<0.1)	不検出

※ ■ ：基準を超過した値